

2026年
3.4
月号

東神戸病院News

Vol.209

編集・発行：東神戸病院 広報/宣伝委員会



MRI装置更新のお知らせ

■ お待たせしました

2026年1月より新しいMRI装置GE社製 SIGNA Explorerでの検査を行っています。皆様には休止期間の約一ヶ月間大変ご迷惑をお掛けしました。

今回の装置は、休止期間の短縮を考え、以前使用していた静磁場1.5Tマグネットを残した形の機器更新になりました。形の機器更新あわせて装置周辺機器についてもデジタル化を行いました。



■ 技術進歩でより良く、より速く

また、今回導入した各種新コイルにより全身各部位の検査の質向上が期待できます。SIGNA Explorerの特徴はディープラーニング技術（AI技術）の投入により画像のノイズ低減と分解能が向上しています。また検査時間の長いMRI検査で問題になる動きのアーチファクトを低減できるアプリケーションを搭載しています。質問、相談などあれば放射線科へ問い合わせください。放射線科では今回の更新で地域や組合員の皆様、開業医の先生方の期待に沿える装置が導入できたと思っています。今後ともよろしくお願ひします。

地域の先生方へ

地域連携相談室では、CT・MRI等の検査依頼を、電話一本でお受けしています。予約後の検査紹介状の事前FAXにご協力いただいていることで、スムーズな検査が行えています。紹介状の原本は、FAXでお送りします「予約票」と併せて患者様にお渡し願ひます。検査結果については、（六甲アイランドを除く）東灘区内の医療機関様を対象に、原則翌日に直接配達に伺います。「所見レポート」は翌日になりますが、画像CD-Rの当日持ち帰りは、ご予約の際にお申し付けください。ご不明・ご要望の点は、お気軽にお問ひ合わせください。

■ 検査依頼専用フリーダイヤルについて：まずは病院・連携室までお問ひ合わせ下さい

■ 受付時間：月/金 9:00～19:30 火/水/木 9:00～16:30 土 9:00～12:30

東神戸病院オープン講座 第8回 認知症を正しく理解しましょう」

■ 認知症への誤解と現実

認知症というと、「同じことを何度も言う」「身だしなみが無頓着」「『私のお金盗ったでしょう』と疑ってくる」「徘徊」等の周囲を困らせる言動がみられます。そのため、認知症は悪いものと考えがちです。しかも、「認知症が治らないと解決できない」「認知症は治らないから、諦めるしかない」と我々は考えがちですが、認知症を理解すれば、早期発見で治る認知症があり、認知症だったとしても、症状をよくしたり、進行を遅らせることができる場合があります。認知症本人や認知症を介護する家族に余裕が生まれます。また、危険因子や予防について対応すれば認知症を防げる可能性があります。



■ 認知症を正しく知ることの大切さ

今回のオープン講座では認知症を理解するために、認知症の症状、認知症きたす疾患、認知症の薬物療法、家族によるケア、認知症の危険因子、認知症の予防、認知症神戸モデルなどの話をしました。

認知症はならないに越したことはないのですが、90歳を超えると、50%の人が認知症になります。そのために、このオープン講座で認知症について理解が少しでも深まれば幸いです。



次回東神戸病院オープン講座のお知らせ 「食生活と生活習慣病」



～今日からできるからだを守る食事の工夫～

日時：2026年3月21日(土) 14:00～

場所：東神戸病院 外来フロア

講師：松本 郁子 医師

参加費：無料

食事は健康づくりの基本です。

高血圧・糖尿病・脂質異常症などの生活習慣病は毎日の食事と深く関係しています。

今日から実践できる食事のポイントをお話しします。

【お問い合わせ】東神戸病院 (078-841-5731)

医局事務 中まで

職員対談企画 Vol.2「患者さんの目には見えないものを読み取る」～

診療検査技師 × MSWが語る

患者さんの不安は、いつも言葉になるとは限りません。

表情や沈黙、そして数字の裏にある「暮らし」に、私たちは日々向き合っています。

「目に見えない不安」は、表情と沈黙にあらわれる



MSW 松本

佐々木 (検査技師)

患者さんの「目に見えない不安」に、どんなきっかけで気づくことが多いですか？

松本 (MSW) ※MSW=メディカルソーシャルワーカー

まず「目に見えない不安って何だろう」と考えるところからですね。言葉に出さない不安、表情や声のトーン、受け答えの間から「困っているのかもしれない」と感じる人が多いです。



検査技師 佐々木

佐々木

相談内容には、傾向はありますか？

松本

大きく二つあります。病気で体の力が弱ったあと、どう生活していくかという不安と、医療費や生活費などお金の不安です。特に気になるのは、不安を言葉にできない人。発信できる人は支援につながりやすいですが、出さない人ほど、こちらから丁寧に拾い上げる必要があると感じています。

検査室で出会う「声にならないサイン」

松本

検査中に感じる「声にならないサイン」はありますか？

佐々木

表情や会話から感じる不安もありますし、検査結果そのものが示すサインもあります。胸の痛みを訴えて

来られる方もいれば、本人は気づいていないのに心拍数が高い、不整脈が出ていることもあります。

松本

その場合はどう対応されるんですか？

佐々木

すぐに医師へ連絡し、「動かないでくださいね」と安全確保を優先します。看護師とも情報共有します。平気そうに見えても実は危ない。検査室には、見た目だけではわからない瞬間が確かにあります。

仕事はちがっても、見つめているのは患者さんの「これからの生活」。

沈黙や数字の奥にある不安をつなぐまなざしが、チーム医療を支えています。

この続きは、東神戸病院公式Webサイト・SNSで公開中です。



外来診療体制表 (2026年1月現在)

受付開始時間 診療時間
 午前 8:30~ 8:45~12:00
 夜間 16:30~ 17:00~19:00

診療科目	時間	月	火	水	木	金	土
内科	午前	*遠山 *藤末 *浅田 鱸 新患外来	*藤末 *瀧本(和) *遠山/馬田(隔週) 松本(郁) 新患外来	*高島 *瀧本(和) *馬田 *瀧本(恭) 湯徳 新患外来	*瀧本(和) *大槻 *藤末 馬田 新患外来	*武村【2・4】 *永野 *山田 佐伯 谷口【1・3・5】 新患外来	*遠山【4】 *馬田(一般)【1】 松本(成) 新患外来
	午後	*大槻(糖尿病) *吉川(緩和ケア)	*馬田(糖尿病)	*遠山(循環器)	*遠山(循環器) *高島(リハ) *瀧本(和)(被ばく)		
	夜間	高島 藤末 水間					*遠山(一般) *大槻(一般) 瀧本(和)
外科	午前	菅本		菅本		菅本	菅本【1・3】
消化器外科 肛門科	午前		高村		高村		高村【2・4】
整形外科	午前	*藤井(一般あり)	合田	*藤井(一般あり)	合田	*藤井(一般あり)	
	夜間					合田	
小児科	午前		*森岡			*森岡	*森岡【月2回】
	午後	*森岡(喘息特診)	*森岡			*森岡	
	夜間	*森岡(喘息特診)					
神経科 心療内科	午前	*千古	*山中	*千古	*千古	*千古	
	午後			*千古 (ものわずれ外来)	*千古		
	夜間					*千古	

- ・【 】内の数字は第〇週目を表しています。
- ・名前の前に*印がついているのは予約診療です。但し（一般）（一般あり）と書かれている場合は一般診療も行っています。
- ・急病の場合はこの時間の限りではありません。お電話にてご相談ください。

特定医療法人 神戸健康共和会 東神戸病院

〒658-0051 神戸市東灘区住吉本町1丁目24番13号
 電話：078-841-5731
 FAX：078-822-6877
 健診予約：078-841-5673



当院に駐車場はありません。
 近隣駐車場をご利用下さい。



東神戸病院 SNS始めました

